

アラビア語への招待

أهلاً وسهلاً

1. 担当教員

田浪亜央江：パレスチナやシリアを中心に、アラブ圏での豊富な経験をもっています。

佐藤 道雄：アラビア語文法を専門とする語学のエキスパートです。

ズィヤード・アル＝ファラージュ：シリア出身のネイティブ。今年度からの担当です。

2. アラビア語学習の利点 *世界的にみると、実はとてもメジャーな言語です。



・国連の公用語 6 言語の一つです (アラビア語のほかは中国語・英語・フランス語・ロシア語・スペイン語)。

・22 か国で公用語となっています (例えば、エジプト、シリア、UAE [ドバイなど]、カタール、サウジアラビア)。

←アラブ諸国 (<http://aboutislam.net/>より)

*アラビア語を媒介として、さまざまな分野での可能性が広がります。

～アラビア語学習と自分の関心とのあいだに、何らかの接点が見つかるはずです。

【国際関係・政治】国際情勢の「ホットスポット」となっているアラブ圏の情報に、アラビア語によって直接アクセスできます。

【経済】産油国とのビジネスや、日本企業も注目する話題のイスラーム金融の情報収集に有利です。

【文学】「千夜一夜」などの古典文学のほか、出版ブームの中にある現代アラブ文学に触れる可能性が拓けます。

【スポーツ】サッカーはアラブ圏では特に人気。アラブ圏出身で、欧州などで活躍する選手も多いです。

【芸術・文化】アラブ音楽やダンス、映画、ポップアートなども層が厚く、アラビ語が分かればいっそう楽しめます。

【食文化】アラブ料理はおいしく、意外と (?) 健康的です。観光業界も注目する「ハラール食」に触れてみましょう。

【宗教】イスラームの聖典「コーラン」はアラビア語で書かれており、アラビア語を介して深大な宗教文化に分け入ることもできます。



アラビア語履修生による
アラブ料理試食会の様子



*コミュニケーションをとりやすく、学びががあります。

↓アラビア語で「ピカチュウ」と書かれています。日本のゲームやアニメはアラブ圏でも大人気です。

- ・アラブ圏の人々は一般に人好きでコミュニケーション欲が強いので、すぐに友だちになれます。
- ・日本に関心を持つ人が多く、話題に事欠きません。



*文字のルールさえマスターすれば、意外と難しくありません。

- ・文字数は 28 だけです。
- ・文字のつなげ方をしっかり覚えて、単語を一気に書けるようになると楽しくなります。
- ・不規則動詞の変化はやや複雑ですが、それは少し先の話。名詞と前置詞だけでも、豊かな表現ができます。

*アラビア語は美しい！

アラビア語にはさまざまな書体があり、書道の伝統もあります。「ミミズが、のたくったような文字」などと言う人がいますが、マスターしてゆけばその美しさを実感できるかと思います。

3. アラビア語の特徴

- ・右から左に向かって書きます。
- ・公式な場で話され、書き言葉に使われる共通語の「フスハー」、地域ごとにバリエーションのある「アーンミーヤ」という二種類に分かれます。授業で学ぶのは「フスハー」です。

4. その他

・2004年にNHKテレビでアラビア語講座が開始されてから15年がたちました。アラビア語のテキストも充実しはじめ、学習環境は近年飛躍的に向上しています。

・公式な検定ではありませんが、NPO法人「日本アラビア語検定協会」による「アラビア語検定」が2007年から始まりました。

・アラブ圏の学術交流協定校はまだありませんが、留学を希望する人への相談に応じ、サポートしてゆきます。現在、ヨルダンやパレスチナに留学している学生がいます。

・中国地方でアラビア語を学べる大学は広島市立大学と広島大学だけ、2年間学べるのは広島市立大学だけです。希少価値は強みです！

السلام

上の6つの文字をつなげると下のようになります。

السلام

この「アッサラーム（平和）」という単語を、グリーティングカード用にデザインしたものです。↓

